

## 260 角形大視野ガンマカメラ SNC-510R の開発

中村正夫、横井孝司、藤井圭一、貴志治夫、久米 清、  
松山恒和（島津製作所 医用技術部）

ガンマカメラシステム“SNC-510R”は、当社の“SNC-500R”をもとに、スタンドの軽量・コンパクト化をはかったシステムである。また、データ処理部において、操作性の向上、高速化をはかった。

従来のオペレーションコンソールにおいて、1024×1024マトリクスの表示を可能にするとともに、データ収集用のローカルコンソールを開発し、データ収集の他の処理との完全独立並行処理を可能とした。

また、画像処理用高速演算器を開発し、通常の画像演算に加えて、高速フーリエ変換、各種フィルター処理、画像の拡大、縮小、回転などの処理の高速化を実現した。

## 261 東芝デジタルガンマカメラGCA-901A、 GCA-602Aにおける操作性の向上について

松井 進、長谷川兵治、羽原 淳、岩尾裕文、  
渡辺博久（東芝那須）

デジタルガンマカメラGCA-901A型、GCA-602A型においては日常ルーチンにおける操作性を向上するために種々の機能が準備されている。

1. 収集・処理・データ格納の同時実行
2. エネルギー及びウィンドウのアリセット
3. 収集条件プロトコルによる収集条件プリセット
4. 収集予約テーブルによる収集の実行
5. プログラムの機能による選択と名前による直接選択
6. 処理プログラム毎に用意されたプロトコルによる入力項目の削減（コマンドプロトコル）
7. 操作手順学習機能によるプロトコルの自動作成
8. 表示フォーマットプロトコルによる撮影

## 262 新型シンチカメラGAMMA VIEW-E シリーズの開発

田口正俊、川口常昭、田中正敏、大池正仁、田淵秀穂  
（日立メディコ）

GAMMA VIEW-Dシリーズをベースに基本性能の向上、操作性の改善を計り、GAMMA VIEW-Eシリーズを開発したので報告する。

1. 基本性能
  - 分解能 : 3.6mmFWHM ( $^{99m}\text{Tc}$ )
  - 均一性 :  $\pm 4\%$ 以内(CFOV)
  - 空間直線性 : 1.0mm以下(CFOV)
  - エネルギー範囲 : 50~400KeV
2. 操作性の改善
  - RAM-DISK (IM) を搭載し、オペレーションや処理の高速化を計っている。
  - イメージメモリーを512×512×4フレームに増設し、同一IDに対し十分な容量を持たせている。